



平成31年度（2019年度） 補助事業等実績報告書

令和2年 4月24日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市東雲町4番13号
補助事業者等
氏名または団体名 函館市交通安全推進委員会
および代表者氏名 副会長 片岡 路



補助事業等の名称 函館市交通安全推進委員会運営事業

令和元年（2019年）年6月10日函市交をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和2年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 2,000,000円

補助金等領収済額 金 2,000,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日 平成 元年 7月31日
	構 成 員 23団体
	<p>営む主な事業</p> <p>市民の交通安全知識とマナーの高揚を図り、交通事故防止のため、交通安全指導員が密接な連携の基に研鑽するとともに、行政機関と関係団体との有機的な連携を保ち、各種啓発活動を総合的に推進した。</p>
補助事業等の内容	別紙「平成31年度（2019年度）事業報告」のとおり
補助事業等の実施による効果	市民参加による諸活動及び関係機関・団体が連携し創意工夫を凝らした効果的な各種事業を推進することにより、市民の交通安全意識の高揚と交通事故の抑止が図られた。
備 考	

- (注)
1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
 3. 工事の施行を伴う場合は、その実施設計書および図面を添付すること。
 4. その他必要と認めた書類を添付すること。

平成31年度(2019年度) 事業報告

平成31年(2019年)における北海道の交通事故による死者数は152人と、前年141人より11人増加した。

函館市内では、人身事故の発生件数が14年連続して減少となったものの、死者数は前年よりも1人増加となった。

○交通事故発生状況

函館市内				北海道内			
区分	令和元年	平成30年	増減	区分	令和元年	平成30年	増減
発生件数	500件	584件	-84件	発生件数	9,595人	9,931人	-336件
死者数	5人	4人	1人	死者数	152人	141人	11人
傷者数	592人	657人	-65人	傷者数	11,046人	11,494人	-448人

期別運動4期40日を中心に、下記の事業を交通安全に関する関係機関・団体との連携を図り、交通安全指導・啓発事業を実施した。

1 主催・共催事業

【街頭啓発(主催)】

(1) 交通安全街頭啓発【旗の波作戦等】

- ・時期 令和元年 5月14日, 15日 春の全国交通安全運動期間中
令和元年 7月11日, 18日 夏の交通安全運動期間中
令和元年 9月26日, 30日 秋の全国交通安全運動期間中
令和元年11月11日, 13日 冬の交通安全運動期間中
- ・場所 金堀町交差点, 函館競馬場前, ガス会社前交差点
函館駅前交差点, 赤川通交差点
- ・事業内容 ドライバー・歩行者・自転車利用者等に対し、啓発活動を実施した。

(2) 赤色回転灯による交通事故防止

- ・時期 通年(夜間のみ) 赤色回転灯点灯
- ・場所 恵山地区(国道278号ほか3箇所) 南茅部地区(旧国道7箇所)

(3) 交通安全旗の掲出

- ・時期 各期交通安全運動期間中
- ・場所 戸井, 恵山, 椴法華, 南茅部4支所管内

(4) 新入学児童の交通安全特別啓発

- ・期日 平成31年4月8日(月) 小学校の入学式の日
- ・対象 市内の小中学校2校を選定し実施(青柳小学校・北美原小学校)
- ・事業内容 登校する新入学児童と保護者に対し、啓発物を配付し交通安全を呼びかけた。

【街頭啓発（共催）】

(5) 新入学(園)期安全旬間大型街頭啓発

- ・期 日 平成31年4月11日(木)
- ・場 所 MEGAドン・キホーテ函館店前
- ・事業内容 新入学児童を招き交通安全指導を行うとともに、「旗の波作戦」により通行車両などに対し安全運転を呼びかけた。
- (主 催) 函館中央交通安全協会

(6) 春の全国交通安全運動 交通安全祈願餅つき大会と街頭啓発

- ・時 期 令和元年5月11日(土)
- ・場 所 函館西警察署および国道5号
- ・事業内容 交通安全を願い「交通安全祈願餅つき大会」を実施するとともに、餅や啓発物を通行車両に配付し、安全運転を呼びかけた。
- (主 催) 函館西交通安全協会、函館西地区安全運転管理者協会

(7) 春の全国交通安全運動大型街頭啓発

- ・期 日 令和元年5月20日(月)
- ・場 所 DMCホームマック石川店前
- ・事業内容 旗の波作戦を実施し、通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。
- (主 催) 函館中央地区安全運転管理者協会

(8) 秋の全国交通安全運動交通安全集会

- ・期 日 令和元年9月27日(金)
- ・場 所 函館市梁川交通公園
- ・事業内容 函館市、北斗市、七飯町の交通関係者のほか、近隣の小学生を招き交通安全集会を行ったあと、主要道路において旗の波作戦を実施し、通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。
- (主 催) 函館中央地区交通安全協会連合会

(9) 秋の全国交通安全運動 決起集会および特装車両パレード

- ・期 日 令和元年9月20日(金)
- ・場 所 函館西警察署
- ・事業内容 関係者による決起集会のあと、交通安全のステッカーや風船を付けた民間事業者や関係団体の車両で西部方面の幹線道路を走行し、ドライバーに安全意識の向上を訴えた。
- (主 催) 函館西地区安全運転管理者協会

(10) 秋の全国交通安全運動大型街頭啓発

- ・期 日 令和元年9月24日(火)
- ・場 所 DCMホームマック石川店前
- ・事業内容 旗の波作戦を実施し、通行車両などに対し安全運転を呼びかけた。
- (主 催) 函館中央地区安全運転管理者協会

2 対象別交通安全対策

【自転車交通安全対策】

(11) 放置自転車防止対策および自転車安全運転啓発

- ・ 期日, 場所 ①令和元年 6月21日(金), 函館駅前
②令和元年 7月 9日(火), 本町交差点
③令和元年 9月 6日(金), 函館駅前
④令和元年10月 9日(水), 本町交差点
- ・ 事業内容 自転車の安全利用を呼びかけるリーフレット, 夜光反射材等を通
行する市民に配布した。

【夜間, 夕暮れ時の交通事故対策】

(12) 高齢者反射材貼付活動

病院待合室等において, 高齢者等を対象に反射材の効果の説明のうえ, その場で靴に夜光反射材を貼付(配付)した。また, 高齢者を対象とした交通安全教室で訪問した際, 教室参加者の靴に夜光反射材を貼付した。

■ 主な貼付活動実施場所・日時

◇市立函館病院(3回)

- ①令和元年 6月10日(月), ②令和元年 7月22日(月),
- ③令和元年10月21日(月),

◇函館五稜郭病院(3回)

- ①令和元年 6月24日(月), ②令和元年 7月29日(月),
- ③令和元年10月28日(月),

◇函館協会病院(1回)

- ①令和元年 8月19日(月),

◇函館新都市病院(1回)

- ①令和元年 8月26日(月),

◇高齢者大学(2回)

- ①令和元年 8月21日(水) ②令和元年 9月5日(木)

◇函館市役所交通安全課, 各支所

平成31年4月~令和2年3月

◇高齢者交通安全教室訪問時

■ 対象者 2,460人

(13) ショッピング啓発

- ・ 期日, 場所 ①令和元年 7月12日(金), 魚長東山店
②令和元年 8月 7日(水), コープさっぽろ湯川店
③令和元年10月29日(火), マックスバリュ若松店
- ・ 事業内容 高齢者の買い物客が多く来店する時間帯に, 夜光反射材等を配付し,
反射材効果の説明と交通安全を呼びかけた。

(14) スポーツクラブ啓発

- ・ 期 日, 場 所 ①令和元年6月 6日(木)、サンスポーツクラブ
②令和元年7月16日(火)、ホリデイスポーツクラブ
- ・ 事 業 内 容 スポーツクラブに来た活動的な高齢者や一般客に向けて夜光反射材等を配付し、反射材効果の説明と交通安全を呼びかけた。

(15) 夜光反射材パネル展

- ・ 期 日, 場 所 令和元年9月2日(月)～令和元年9月6日(金)
- ・ 事 業 内 容 図書館へ訪れる市民に向けて反射材効果についてのパネルを掲示し、効果を試せるコーナーで体験してもらうことで、反射材の普及促進を図った。

(16) カルチャーナイト啓発

- ・ 期 日, 場 所 令和元年9月27日(金) 海洋総合研究センター
- ・ 事 業 内 容 カルチャーナイトに訪れる親子に向けて効果を体験してもらい、夜光反射材を配布することで、反射材の普及促進と交通安全を呼びかけた。

(17) 葬儀場への夜光反射材設置

- ・ 期 日, 場 所 令和元年11月 市内葬儀場15カ所
- ・ 事 業 内 容 夕暮れの早まる時期、葬儀場を訪れる市民の夜光反射材の着用を促すため市内斎場に対し設置を依頼した。

(18) 夜光反射材ワークショップ

- ・ 期 日, 場 所 令和2年1月9日(木) 函館みらい館
- ・ 事 業 内 容 みらい館主催の企画展に訪れた幼児児童、保護者に向けて夜光反射材を自分で作ることで身近に感じてもらう、交通安全の意識高揚を図った。

【飲酒運転根絶対策】

(19) 飲酒運転の根絶キャンペーン・飲食店訪問

飲酒運転の根絶を目的に関係機関・団体と連携して飲食店等を訪問のうえ、飲酒運転の危険性を周知するチラシの配付やポスター等の掲示を依頼した。

◇五稜郭公園花見客への啓発

- ・ 平成31年4月29日(月)

◇飲食店訪問(協力依頼)

- ・ 令和元年11月15日(金) 西警察署管内(大門松風町飲食店街)
- ・ 令和2年 1月30日(木) 中央警察署管内(イトーヨーカドー)

(20) 飲食店へのハンドルキーパーバッジ設置

- ・期日、場所 令和元年 6月 市内飲食店4カ所（ビアガーデン施設）
令和元年11月 市内飲食店4カ所（宴会場を持つ施設）
- ・事業内容 ビアガーデンや年末年始の飲酒の増える期間、飲酒運転を防止するため飲食店へハンドルキーパーバッジの設置を依頼した。

(21) 飲酒運転根絶ポスターによる周知

- 町会や公共施設、飲食店などに送付、訪問にてポスター掲示を依頼した。
(周知用ポスター 680部)

(22) 飲酒運転根絶パネル展

- ・期日、場所 令和元年12月9日（月）～令和元年12月20日（金）
市役所
- ・事業内容 宴会の増える時期に合わせ、市役所へ訪れる市民に向けて、飲酒運転に関するパネルを掲示し、飲酒運転の危険性周知と規範意識の高揚を図った。

【その他対策】

(23) 函館山登山道開通啓発

- ・期日 平成31年4月15日（月）
- ・場所 函館山登山口ゲート前
- ・事業内容 函館山登山道開通を待つドライバーにチラシおよび啓発物を配付し、交通事故防止を呼びかけた。

(24) 青函交流フェリー啓発

- ・期日 令和元年8月9日（金）
- ・場所 津軽海峡フェリー乗降場
- ・事業内容 青森市交通安全協会と協同し同一日に津軽海峡フェリー利用客に対する交通安全啓発を行なった。函館では乗船するドライバーやライダーに対し、啓発物の配付を実施し、安全運転と飲酒運転の根絶を呼びかけを行い、青森ではフェリーから降船したドライバーに対し、のぼり旗による交通安全の啓発を行なった。

(25) 大相撲函館場所啓発

- ・期日 令和元年8月16日（金）
- ・場所 函館アリーナ
- ・事業内容 大相撲函館場所への来館者を対象に啓発物を配布し、飲酒運転根絶や夜間の交通事故防止を呼びかけた。

(26) バイクパレード啓発

- ・期 日 令和元年8月25日(日)
- ・コース 市内一円
- ・事業内容 ハーレーオーナーズグループ函館チャプター等のバイク愛好会の協力を得て、西警察署前で交通安全宣言の後、交通安全のたすきを着用、広報しながら市内をパレードして交通安全を呼びかけた。

(27) チャイルドシート着用促進啓発

- ◇病院でのチャイルドシートポスターの掲示を依頼
函館市内の小児科9カ所

◇チラシの配布

- ・期 日 通年
- ・場 所 函館市保健センター、市内病院(産婦人科)
- ・事業内容 チャイルドシートの正しい着用の重要性を解説したチラシを、母子手帳交付時と1歳6か月児健康診査の際に配付し周知を図った。

【そ の 他】

(28) 幼児の交通安全教室

幼稚園、保育園および認定こども園を主体とした幼児交通安全教育グループ「こぐまクラブ」の活動を支援した。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額(A)		本年度決算額(B)		増減(B)-(A)		内 訳
		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業	
会 費	79,000	79,000	79,000	79,000	0	0	5,000円×11団体 3,000円×8団体
補 助 金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	函館市補助金
賛 助 金	96,000	96,000	93,000	76,996	△ 3,000	△ 19,004	27社(団体)
諸 収 入	1,000	1,000	17,004	17,004	16,004	16,004	道推進委員会助成金 預金利息
繰 越 金	0	0	0	0	0	0	前年度繰越金
合 計	2,176,000	2,176,000	2,189,004	2,173,000	13,004	△ 3,000	

支出の部

(単位:円)

項目	本年度予算額(A)		本年度決算額(B)		増減(A)-(B)		内 訳
		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業	
事 業 費	1,826,000	1,826,000	1,896,479	1,896,479	△ 70,479	△ 70,479	
啓発活動費	280,000	280,000	253,367	253,367	26,633	26,633	幼児・児童啓発活動費 赤色回転灯維持管理費等
啓発資材 購入費	1,526,000	1,526,000	1,643,112	1,643,112	△ 117,112	△ 117,112	啓発チラシ・交通安全旗 夜光反射材ほか
ツインシティ 交流費	20,000	20,000	0	0	20,000	20,000	交流事業なし
事 務 費	220,000	220,000	172,525	156,521	47,475	63,479	
旅 費	30,000	30,000	0	0	30,000	30,000	
需用費	60,000	60,000	30,274	14,270	29,726	45,730	総会経費・統計資料等
役務費	130,000	130,000	142,251	142,251	△ 12,251	△ 12,251	通信費、送金手数料等
負 担 金	120,000	120,000	120,000	120,000	0	0	道推進委負担金
予 備 費	10,000	10,000	0	0	10,000	10,000	
合 計	2,176,000	2,176,000	2,189,004	2,173,000	△ 13,004	3,000	

(収入額) 2,189,004 円 - (支出額) 2,189,004 円 = 0 円 (次年度繰越金)

上記のとおり総会に提出することを確約いたします。

令和2年 4月24日

函館市交通安全推進委員会
副会長 片岡 格